

武蔵野市立保健センター増築及び複合施設整備に係る基本設計について

1 これまでの取組み

築後 36 年が経過し（昭和 62（1987）年築）、老朽化した保健センターの大規模改修を検討する中で、市内の医療活動や妊産婦及び乳幼児の支援に著しい影響を与える長期休館を避けるため、増築移転の可能性を検討することとなった。については、課題となっていた子どもと子育て家庭の支援を切れ目なく行っていくための新たな複合施設の必要性について、有識者会議での検討内容を参考に検討を進め、令和 4（2022）年 2 月に増築及び大規模改修の基本計画（素案）として公表した。

さらに、議会や市民からの意見を受け、保健センター機能充実検討有識者会議での検討・報告を経て「全世代の市民の心と体の健康づくりを総合的に支援する拠点」を基本理念とした基本計画に基づき、地域医療機関の支援と連携強化の推進、新たな感染症への備えと災害時医療体制の充実、切れ目のない子どもと子育て家庭への支援、誰でも来られるオープンな居場所としての機能を実現する施設として基本設計を進めてきた。

<主な経過>

年月	取組み内容等
平成 28（2016）年度 ～29（2017）年度	大規模改修の工事概要及び長期休館・事業休止の可否の検討
平成 29（2017）年度 ～30（2018）年度	他施設への移転複合化の検討 検査機器の移設及び検診車レンタルによる対応手法の検討
令和元（2019）年度 ～2（2020）年度	福祉 3 施設の大規模改修等に関する課題整理
令和 2（2020）年度 ～3（2021）年度	仮設建物への一時移転による改修の検討
令和 3（2021）年度	保健センター大規模改修の手法における方向性の検討 武蔵野市子どもと子育て家庭への支援のあり方検討有識者会議の開催
令和 4（2022）年 2 月	武蔵野市立保健センター増築及び複合施設整備基本計画（素案）公表 市議会への行政報告、パブリックコメント、近隣住民・市民説明会の開催
令和 4（2022）年 3 月	議案第 23 号「令和 4 年度武蔵野市一般会計予算に関する付帯決議」 可決
令和 4（2022）年 4 月～7 月	武蔵野市立保健センター機能充実検討有識者会議の開催
令和 4（2022）年 6 月	市議会全員協議会 陳受 4 第 9 号「武蔵野市立保健センター増築及び複合施設整備基本計画（素案）に関する陳情」採択
令和 4（2022）年 8 月	武蔵野市立保健センター増築及び複合施設整備基本計画（案）公表 市議会全員協議会の開催、パブリックコメント

令和4（2022）年10月	武蔵野市立保健センター増築及び複合施設整備基本計画策定 近隣住民・市民説明会の開催
令和5（2023）年2月	武蔵野市立保健センター増築及び複合施設整備基本設計契約締結
令和5（2023）年 6月～7月	アンケート、近隣住民説明会等の実施
令和5（2023）年 11月～12月	市議会への行政報告、市民説明会の実施、武蔵野市まちづくり条例に 基づく大規模開発基本構想届出書の提出

2 基本設計について

別紙「武蔵野市立保健センター増築及び複合施設整備基本設計書概要版」のとおり

3 事業費について

令和4（2022）年10月に策定した基本計画では、総事業費として令和3（2021）年3月時点の概算試算により約40億円との想定をしていた。

しかし、その後の資材高騰や労務費高騰などの理由に加え、基本計画段階では想定していなかった環境配慮指針への対応や消防署及び保健所との協議による設備（スプリンクラー、連結送水管、加湿設備等）、大野田ポンプ所の敷地内移設等により、基本設計完了時の積算による総事業費は約70億円となっている。

4 事業費の見直しについて

現時点では主要設備等の見直しによってコスト削減を図っているが、仕様の見直しも含め、設計書の各項目を精査することで、実施設計段階で更なる事業費の見直しを行い、総事業費の削減を行う。

5 今後の進め方について（予定）

年月	取組み内容等
令和6（2024）年2月	武蔵野市まちづくり条例に基づく近隣住民説明会
令和6（2024）年3月	武蔵野市立保健センター増築及び複合施設整備実施設計契約締結
令和6（2024）年6月	武蔵野市まちづくり条例に基づく開発基本計画書の届出
令和7（2025）年3月	武蔵野市立保健センター増築及び複合施設整備実施設計完了
令和7（2025）年4月～	旧中央図書館基礎等解体工事着手

※ 令和6（2024）年度中に実施設計による詳細な事業費を算出します。

担当課 総合政策部企画調整課
健康福祉部健康課
財務部施設課